

1. 件名：日本原燃株式会社再処理施設における供給液槽Bの安全冷却機能の一時喪失に係る面談（2）

2. 日時：令和4年8月5日（金）13時30分～15時45分

3. 場所：原子力規制庁 2階打合せスペース（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 核燃料施設等監視部門

伊藤（博）統括監視指導官、平野主任監視指導官、

奥山主任監視指導官、福永原子力運転検査官、赤石行政事務研修員

六ヶ所原子力規制事務所

松本事務所長、皆川原子力運転検査官、山神原子力運転検査官

日本原燃株式会社

再処理事業部 再処理工場 ガラス固化施設部長 他5名

5. 要旨

（1）日本原燃から、本年7月19日に提出された事故故障等の報告に基づき、本事象に対する原因と対策等について説明があった。

（2）原子力規制庁から、事実関係等を確認しながら、主に以下について整理し、改めて原因と対策を示すよう伝えた。

- ・法令報告事象発生時に行っていた工事が、現に高レベル廃液の崩壊熱を冷却している安全上重要な施設に係る系統であることを踏まえ、計画段階におけるリスク低減のための事前の検討、実施段階における作業管理、識別管理及び施設管理、トラブル発生時の対応（法令報告事象か否かの判断含む。）などについて、不十分な点がなかったか、網羅的に抽出すること。
- ・この結果を踏まえ、必要な是正措置を体系的に整理すること。この際、対策不要とするものについては、対策しないことの合理的な理由を示すこと。

6. その他

資料

再処理工場 高レベル廃液ガラス固化建屋における供給液槽Bの安全冷却機能の一時喪失について（報告）

<https://www.nsr.go.jp/data/000398676.pdf>